

# 日本大学大学院獣医学研究科 学位（博士）論文審査基準

令和2年2月21日制定

令和2年4月1日施行

## (審査体制)

日本大学大学院生物資源科学研究科・獣医学研究科学位（博士）論文審査委員会に関する内規に基づいて設置された委員会での合議により審査する。

## (審査項目)

### 1 課題の設定

獣医学に関連した諸問題を解決する新規性と独創性が高く、国際的かつ社会的な意義が認められる研究課題で、ディプロマポリシーの要求事項である「高度な専門性」、「実践的な技能・応用性」、「論理的な思考力」及び「高度な生命倫理観」に裏付けられた博士研究であること。

### 2 学位論文の組み立て

- ① 関連する国内外の研究内容の調査・解析を十分に実施し、かつ研究課題の学術的重要性と新規性を示したうえで研究を組み立てていること。
- ② 先行研究・関連研究における問題点の抽出、仮説の設定及びその解決方法が妥当なものであること。
- ③ 実験や調査は、方法を選択して、安全面にも配慮し、関連する法令・法規を遵守したうえで計画・実践していること。
- ④ 調査・実験結果は、容量が十分にあり、統計解析を含む適切な方法によって解析し、確度の高い解釈をしていること。生データや標本を適切に保管していること。
- ⑤ 研究成果は、適切な関連論文を引用して十分議論・考察されたもので、成果の独創性と新規性が明確になっていること。
- ⑥ 研究目的から結論に至るまで、論理展開が一貫していること。
- ⑦ 獣医学研究分野または社会に対する波及性を明確に示していること。

### 3 学位論文の構成とスタイル

- ① 研究内容を適切に表現する論文題目となっていること。章の構成が適切であること。
- ② 文章には適切な獣医学専門用語や学術用語を使用し、明確な論述であること。
- ③ 図や表とその説明文が適切に作成されていること。本文中での図表の呼び出しが適切になされていること。
- ④ 参照論文を適切に引用し、引用文献リストが正しく記載されていること。
- ⑤ 関連する法令・法規を遵守して研究が実施されたことを明記していること。

## (評価基準)

上記1～3の評価項目について総合評価し、一定基準以上のものを学位論文として認める。

以 上